

島根県の地震

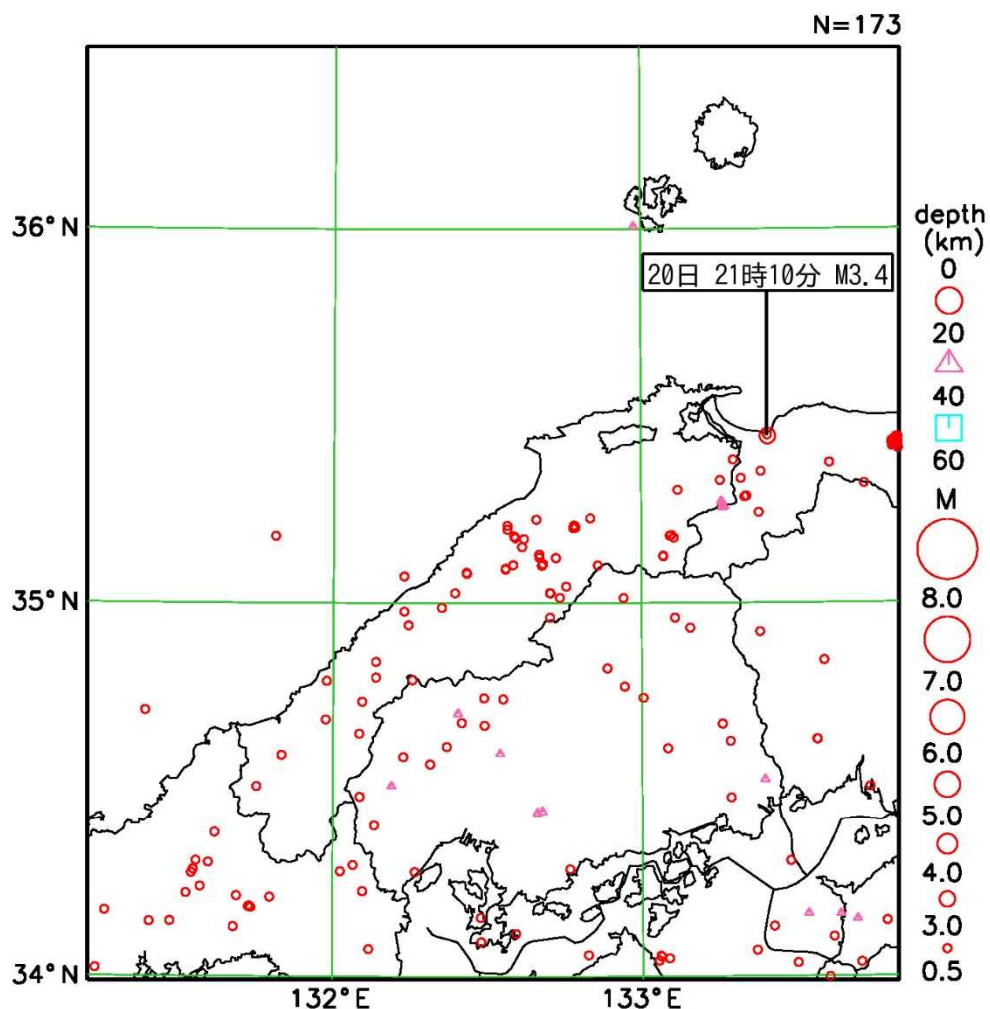
令和4（2022）年7月

- ・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。
- ・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを基に作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを利用しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2022年7月1日～31日

2022 07 01 00:00 -- 2022 07 31 24:00



[概況]

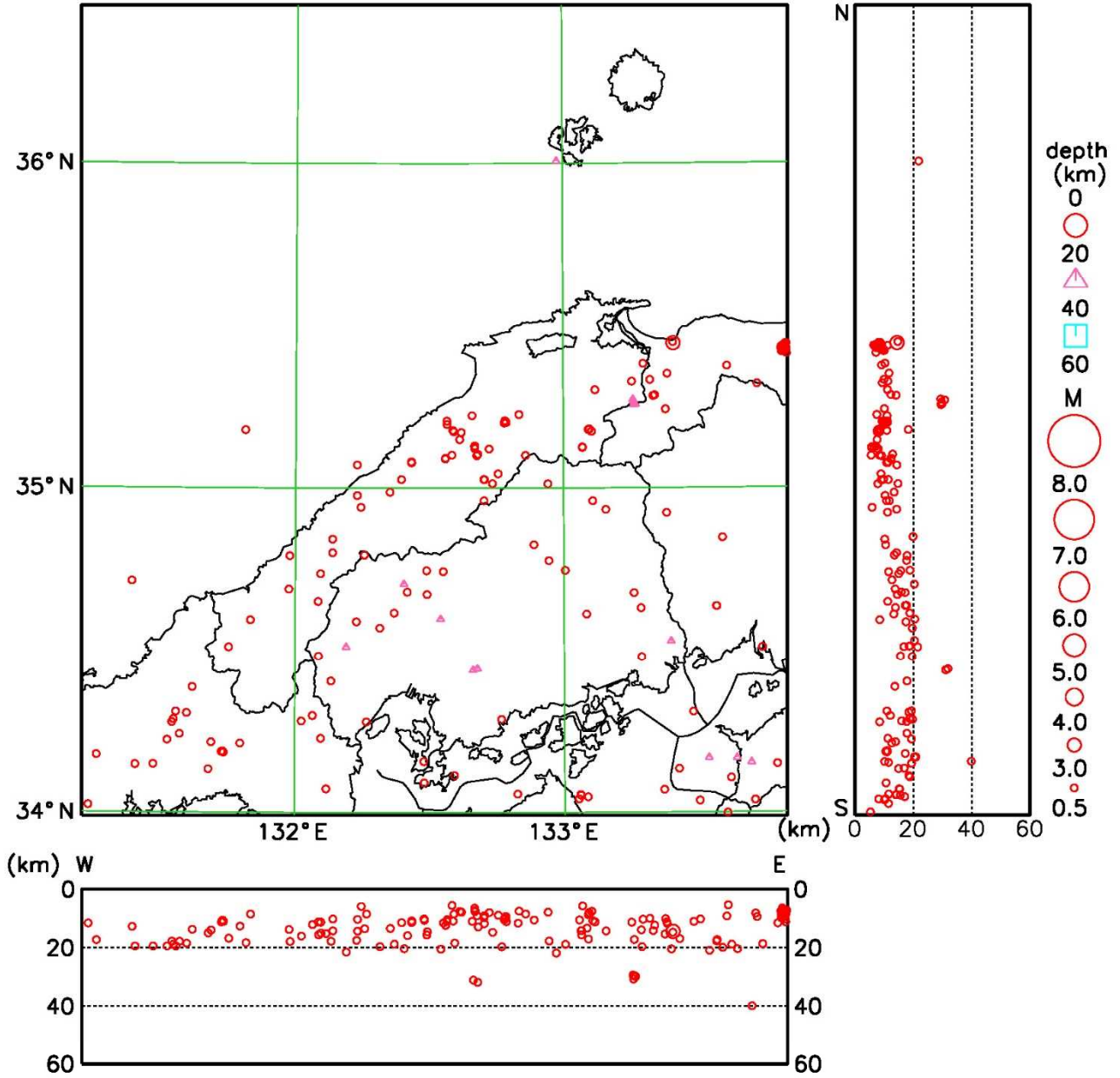
今期間、M0.5以上を観測した地震は173回（6月は185回）でした。

また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、1回でした。

20日21時10分 鳥取県西部の地震（深さ14km、M3.4）により、安来市で震度1を観測しました。
鳥取県日吉津村・南部町で震度2を観測したほか、鳥取県、岡山県で震度1を観測しました。

[断面图]

2022 07 01 00:00 -- 2022 07 31 24:00



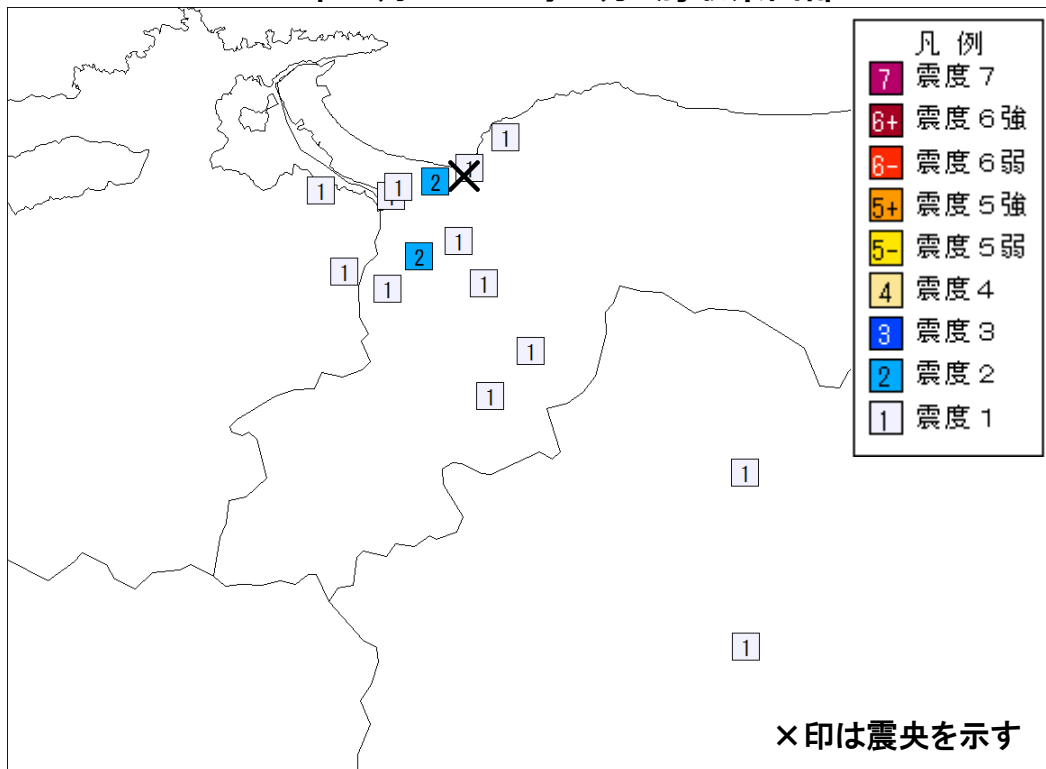
7月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2022年07月20日21時10分	鳥取県西部	35° 26.6' N	133° 24.7' E	14km	M3.4
----- 地点震度 -----					
島根県 震度 1：安来市伯太町東母里*，安来市安来町*					

・地点名の後に*がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【観測点震度分布図】

2022年7月20日21時10分 鳥取県西部



地震一口メモ

地震以外の火山現象等に伴い発生する津波と取るべき行動とは

津波は海底で発生した地震に伴い発生することが多いですが、火山現象等に伴い津波が発生することがあります。

過去には、そのような津波が発生しています。

- 日本の沿岸付近、島嶼部の火山の山体崩壊や地形変化等に伴う津波
(1792年 雲仙岳眉山「島原大変肥後迷惑」、1741年 渡島大島)
- 日本近海の海底噴火等に伴う津波
(2021年 福徳岡ノ場、1952年 明神礁)
- 海外の火山噴火の気圧波に伴う津波
(2022年 フンガ・トンガ-フンガ・ハアパイ、1883年 クラカタウ)

このような津波の場合でも、津波警報等が発表された場合の取るべき行動は、地震による津波の場合と変わりません。

ただし、津波の原因となる火山現象等を覚知できないこともあります。現象を覚知できたとしても、津波が沿岸に到達する前に予想して津波警報等を発表することは極めて困難で、通常は津波が観測されてからその状況により津波警報等を発表することになります。さらにその内容は随時切替えることがありますので、十分な留意が必要です。

【取るべき行動】

大津波警報 津波警報

沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。

津波注意報

海の中にいる人はただちに海から上がって、海岸から離れてください。

詳しくは



気象庁>知識・解説

地震や火山現象等に伴い発生する津波

https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/tsunami/various_causes.html

